

平成20年3月期 決算短信

平成20年5月23日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所 東証二部

コード番号 3306

(URL <http://www.nihonseima.co.jp/>)

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 池田 明穂 TEL(078)332-8251

定時株主総会開催予定日 平成20年6月25日

有価証券報告書提出予定日 平成20年6月25日

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	7,503	8.4	291	38.7	210	43.7	69	21.9
19年3月期	6,924	4.7	210	△19.3	146	△33.9	57	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
20年3月期	1.90	—	4.2	3.9	3.9
19年3月期	1.56	—	3.8	2.9	3.0

(参考) 持分法投資損益 20年3月期 一百万円 19年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
20年3月期	5,481	2,211	31.3	46.78
19年3月期	5,409	1,999	29.5	43.46

(参考) 自己資本 20年3月期 1,716百万円 19年3月期 1,595百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	155	△211	△65	208
19年3月期	371	△399	120	328

2. 配当の状況

	1株当たり配当金 年間	配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	円銭	百万円	%	%
19年3月期	0.00	—	—	—
20年3月期	0.00	—	—	—
21年3月期 (予想)	0.00	—	—	—

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期連結累計期間	3,713	3.3	161	83.3	126	97.9	9	△52.9	0.25
通期	7,246	△3.4	294	0.9	230	9.4	55	△21.2	1.50

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、11ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年3月期 36,733,201 株 19年3月期 36,733,201 株
- ② 期末自己株式数 20年3月期 39,000 株 19年3月期 31,498 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、14ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 平成20年3月期の個別業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期	5,452	1.2	86	△ 22.3	28	△ 49.5	15	△ 36.4
19年3月期	5,385	△ 0.3	110	18.3	56	△ 34.3	23	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益
	円銭	円銭
20年3月期	0.41	—
19年3月期	0.65	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
20年3月期	4,075	1,137	27.9	31.01
19年3月期	4,261	1,137	26.7	30.99

(参考) 自己資本 20年3月期 1,137 百万円 19年3月期 1,137 百万円

2. 平成21年3月期の個別業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期累計期間	2,938	5.9	87	172.4	52	163.7	29	166.7	0.79
通期	5,616	3.0	144	67.1	81	185.0	44	191.3	1.20

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年5月22日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」により修正した数値から変更はございません。

また、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日時点で入手可能な情報及び合理的な一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご参照ください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な企業収益が牽引する形で個人消費も底堅く推移するなど、緩やかな景気回復基調で推移しました。しかし、原油や原材料価格の高騰の長期化やサブプライムローン問題に端を発する金融不安を背景に減速懸念など、先行き不透明なものとなりました。

このような状況のもと、当社グループの連結業績はマット事業における自動車用フロアマットのアジア向けの輸出が大幅に増加したことや、食品事業において原料小麦粉価格高騰に伴う価格改定前の需要の増加などにより増収となり、収益面では期末でのドル安の影響および販売価格の適正化など改善が見られました。その結果、当連結会計年度の売上高は7,503百万円（前期比8.4%増）、営業利益は291百万円（前期比38.7%増）、経常利益は210百万円（前期比43.7%増）となり、当期純利益は69百万円（前期比21.9%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

(産業資材事業)

資材用商品では米麦用麻袋の販売先による在庫調整や政府の減反政策など需要が減少し、米麦用および資材用紙袋や黄麻一般品の販売強化に努めましたが減収となりました。また、合成繊維でも輸出先国の環境問題から素材の見直しが図られ需要がなくなるなど大幅に減収となり、その結果、売上高は1,029百万円、前連結会計年度に比し164百万円（前年同期比13.8%減）の減収となりました。収益面では原材料の品不足による仕入価格の高騰や合成繊維の大幅な減収が影響し、営業損失30百万円、前連結会計年度に比し42百万円（前連結会計年度は12百万円の利益）の減益となりました。

(マット事業)

自動車用フロアマットでは海外からの売上はアジア・中東諸国向けの高級車用の需要が好調に推移し、国内からの売上は中国向け車種の需要が増加し、海外子会社（タイ国）現地通貨のパーツ高の影響もあり大幅な増収となりました。また、ゴルフマットではゴルフ練習場の需要が回復したことにより増収となり、売上高は2,988百万円、前連結会計年度に比し716百万円（前期比31.5%増）の増収となり、営業利益は304百万円と前連結会計年度に比し131百万円（前期比76.3%増）の増益となりました。

(食品事業)

パスタ関連商品では穀物市場の国際価格が急騰し、大幅な原材料価格の上昇に伴う販売価格の値上げや値上げ前の需要の増加により増収となりました。また、レトルトソースでは大口のスポット販売もあり、生産量・販売量ともに増加しました。その結果、売上高は2,565百万円、前連結会計年度に比し197百万円（前期比8.3%増）の増収となり、為替の影響もありましたが、生産の効率化や収益面での販売価格の適正化を図り、営業利益は21百万円となり前連結会計年度に比し18百万円（前期比699.8%増）の増益となりました。

(水産事業)

鮎養殖技術向上による出荷重量の増加及び子持ち鮎の相場の良化等で、売上高は185百万円と前連結会計年度に比し2百万円（前期比1.6%増）の増収となったものの、包装資材の一部高級化や飼料等費用の高騰により、営業利益は9百万円となり前連結会計年度に比し7百万円（前期比44.1%減）の減益となりました。

(ホテル・レストラン事業)

宿泊部門では一般予約の回復により堅調に推移しましたが、ディナー利用客の減少や少子化と競業他社の進出により料飲部門、宴会部門とも減収となりました。その結果、売上高は649百万円、前連結会計年度に比し109百万円（前期比14.4%減）の減収となり、販売管理費等の削減に努めましたが、営業損失9百万円となり前連結会計年度に比し19百万円（前連結会計年度は10百万円の利益）の減益となりました。

(その他事業)

ゴルフ関連工事の受注の減少により、売上高は84百万円と前連結会計年度に比し64百万円（前期比43.3%減）の減収となり、営業損失は4百万円（前期比13.0%減）となりました。

企業集団の事業別売上高

(単位:千円)

区 分	前連結会計年度 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで		当連結会計年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで		前 期 比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
産業資材事業	1,194,059	17.2	1,029,555	13.7	△164,503	△13.8
マット事業	2,271,729	32.8	2,988,194	39.8	716,464	31.5
食品事業	2,292,018	33.1	2,565,710	34.2	197,699	8.3
飼料事業	75,992	1.1	—	—	—	—
水産事業	182,684	2.6	185,678	2.5	2,993	1.6
ホテル事業	759,311	11.0	649,953	8.7	△109,358	△14.4
その他事業	149,180	2.2	84,613	1.1	△64,566	△43.3
合 計	6,924,976	100.0	7,503,704	100.0	578,727	8.4

従来、独立した事業区分としていた「飼料事業」は、主力商品である穀物類の飼料向け加工副産物の発生量がここ数年来大幅に減少し、売上高が全セグメント合計の占める割合の1%未満となったため事業の関連性から「食品事業」に含めることといたしました。この結果、従来の方法によった場合と比べ「食品事業」の売上高は48,799千円増加しております。

②次期の見通し

今後の見通しにつきましては、経済成長のペースが減速局面に入ることが予想され、原油、原材料価格や為替相場の先行きも予断を許さない状況を予想しております。当社グループの各事業における業界での環境も依然厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況のもとで、当社グループは各事業における収益性改善・強化に加え、為替環境に左右されない経営改善策に取り組み、業績および財務体質の改善を図るとともに、地域貢献を目的としたホテル事業の資産価値を高め、ホテルに隣接する倉庫等の事業再開の実行を目指しております。また、食品事業におきましては、小麦粉の高騰による原材料の値上げによる商品価格の高騰により、消費者の買い控え等が懸念されますが、魅力ある製品開発と生産の高率化を目指し、増益の実現に努める所存であります。

次期の見通しにつきましては連結売上高7,246百万円、連結営業利益294百万円、連結経常利益230百万円、連結当期純利益55百万円を見込んでおります。

なお、業績の見通しにおける為替レートにつきましては、1米ドル110円、1タイバツ3.36円、1ユーロ160円を前提としております。また、業績の見通しは現時点で入手した情報に基づき判断したものでリスクや不確実性を含んでおり、海外の経済情勢の変化や製品価格の急激な変動により実際の業績は見通しと異なることがあります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は5,481百万円、前連結会計年度末と比較して71百万円の増加となりました。主なものは、流動資産では現金及び預金の減少、マット事業および食品事業での原材料価格の高騰によるたな卸資産の増加などで2百万円の減少となりました。固定資産ではマット事業および食品事業の有形固定資産の取得などで74百万円の増加となりました。

当連結会計年度末における負債は3,269百万円、前連結会計年度末と比較して139百万円の減少となりました。流動負債では前連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金およびその他の為替予約の時価評価による増加などで16百万円の増加、固定負債では長期借入金の返済などで156百万円の減少となりました。

当連結会計年度末における純資産は2,211百万円、利益剰余金の増加などで前連結会計年度末と比較して211百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動からのキャッシュ・フローの増加は155百万円となり、投資活動によるキャッシュ・フローの減少は211百万円であり、財務活動によるキャッシュ・フローの減少は65百万円あったことにより、現金及び現金同等物は119百万円減少し当連結会計期間末残高は208百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間における営業活動におきましては、税金等調整前当期純利益 207 百万円の計上となり、減価償却費 (159 百万円) などによる増加、仕入債務の減少 (197 百万円)、売上債権の増加 (16 百万円)、棚卸資産の増加 (55 百万円) による減少などにより 156 百万円のキャッシュ・フローの増加(前期は 371 百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間における投資活動におきましては、投資有価証券の取得 (30 百万円)、有形固定資産の取得 (157 百万円) による減少などにより 211 百万円のキャッシュ・フローの減少(前期は 399 百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間における財務活動におきましては、長期借入れによる収入 (80 百万円) による増加、長期借入金の返済 (213 百万円) による減少などにより 65 百万円 (前期は 120 百万円の増加) のキャッシュ・フローの減少となりました。

(キャッシュ・フロー指標のトレンド)

	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
自己資本比率 (%)	34.8	31.8	29.5	31.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	77.0	95.6	80.7	73.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	8.7	4.1	4.2	9.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	5.0	10.5	11.6	4.0

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出している。

2. 算定方式
- 自己資本比率：自己資本／総資産
 - 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
 - キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 - インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

* 1 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

* 2 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象にしております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

事業の成長を図り、業績に対応した配分を行うことを基本方針としております。

また、内部留保金につきましては、将来の配当性向の維持・向上及び事業展開に備えるため、企業体質の強化及び安定的な利益確保のための内部留保を充実することにあります。

さらなる事業の見直しを図り、業績向上に努め財務体質の強化を図り、早期復配ができるよう、株主の皆様のご期待に添うべく努力してまいります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成19年6月28日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の業況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

平成19年3月期中間決算短信(平成18年11月24日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次の URL からご覧頂くことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.nihonseima.co.jp/>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 連結財務諸表

(1)連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	年 度	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)		増 減
		金 額	構成比	金 額	構成比	
I 流 動 資 産		2,462,916	45.5%	2,460,205	44.9%	△2,710
1. 現 金 及 び 預 金		328,524		209,336		△119,187
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		1,103,490		1,107,637		4,147
3. た な 卸 資 産		942,395		1,060,978		118,582
4. 繰 延 税 金 資 産		34,627		39,985		5,357
5. そ の 他		54,378		49,879		△4,498
貸 倒 引 当 金		△500		△7,612		△7,112
II 固 定 資 産		2,946,889	54.5%	3,021,303	55.1%	74,413
1. 有 形 固 定 資 産		2,791,491	51.6%	2,837,719	51.8%	46,227
(1) 建 物 及 び 構 築 物		1,029,571		988,611		△40,959
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具		205,996		228,056		22,060
(3) 土 地		1,497,403		1,517,626		20,223
(4) そ の 他		58,520		103,424		44,903
2. 無 形 固 定 資 産		17,621	0.3%	16,540	0.3%	△1,081
3. 投 資 そ の 他 の 資 産		137,775	2.6%	167,043	3.0%	29,267
(1) 投 資 有 価 証 券		83,644		90,728		7,084
(2) 繰 延 税 金 資 産		-		12,924		12,924
(3) そ の 他		148,716		178,837		30,121
貸 倒 引 当 金		△94,584		△115,447		△20,862
資 産 合 計		5,409,805	100.0%	5,481,509	100.0%	71,703

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
I 流 動 負 債	1,789,307	33.1%	1,806,113	33.0%	16,805
1. 支払手形及び買掛金	1,162,278		981,667		△180,611
2. 短期借入金	45,000		120,000		75,000
3. 1年以内返済予定長期借入金	199,520		211,130		11,610
4. 未払法人税等	11,304		47,536		36,232
5. 賞与引当金	38,760		36,670		△2,090
6. その他	332,444		409,108		76,663
II 固 定 負 債	1,620,546	29.9%	1,463,872	26.7%	△156,673
1. 社 債	150,000		150,000		-
2. 長期借入金	1,183,116		1,039,203		△143,913
3. 退職給付引当金	169,927		163,594		△6,332
4. 繰延税金負債	43,489		42,394		△1,095
5. 長期預り保証金	61,231		60,120		△1,111
6. その他	12,781		8,560		△4,220
負債合計	3,409,854	63.0%	3,269,985	59.7%	△139,868
I 株 主 資 本	1,522,971	28.2%	1,591,887	29.0%	68,915
1. 資 本 金	1,836,660		1,836,660		-
2. 資本剰余金	17,380		17,380		-
3. 利益剰余金	△ 328,029		△ 258,238		69,791
4. 自己株式	△ 3,039		△ 3,914		△875
II 評価・換算差額等	72,131	1.3%	124,753	2.3%	52,621
1. その他有価証券評価差額金	5,363		△ 8,498		△13,861
2. 為替換算調整勘定	66,768		133,251		66,482
III 少数株主持分	404,848	7.5%	494,882	9.0%	90,034
純 資 産 合 計	1,999,951	37.0%	2,211,523	40.3%	211,571
負債・純資産合計	5,409,805	100.0%	5,481,509	100.0%	71,703

(2)連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	年 度	前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日		当連結会計年度 自平成19年4月1日 至平成20年3月31日		増 減
		金 額	百分比	金 額	百分比	
I 売 上 高		6,924,976	100.0%	7,503,704	100.0%	578,727
II 売 上 原 価		5,089,676	73.5%	5,508,924	73.4%	419,247
売 上 総 利 益		1,835,300	26.5%	1,994,780	26.6%	159,480
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,625,234	23.5%	1,703,322	22.7%	78,088
営 業 利 益		210,065	3.0%	291,457	3.9%	81,391
IV 営 業 外 収 益		6,806	0.1%	18,932	0.3%	12,125
1. 受 取 利 息		1,546		2,077		530
2. 受 取 配 当 金		81		988		907
3. 雑 収 入		5,178		15,865		10,687
V 営 業 外 費 用		70,562	1.0%	100,124	1.4%	29,561
1. 支 払 利 息		31,585		38,478		6,893
2. 為 替 差 損		16,568		40,653		24,085
3. 融 資 関 連 費 用		11,393		11,424		31
4. 雑 損 失		11,015		9,566		△ 1,448
経 常 利 益		146,309	2.1%	210,265	2.8%	63,956
VI 特 別 利 益		3,804	0.1%	45	0.0%	△ 3,759
1. 固 定 資 産 売 却 益		1,974		-		△ 1,974
2. 貸 倒 引 当 金 戻 入 額		1,830		45		△ 1,784
VII 特 別 損 失		10,675	0.2%	2,718	0.0%	△ 7,957
1. 固 定 資 産 売 却 損		-		1,088		1,088
2. 固 定 資 産 除 却 損		366		-		△ 366
3. 投 資 有 価 証 券 評 価 損		7,999		-		△ 7,999
4. 会 員 権 売 却 損		-		1,630		1,630
5. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		2,308		-		△ 2,308
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		139,438	2.0%	207,592	2.8%	68,154
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		37,368	0.6%	77,727	1.1%	40,359
法 人 税 等 調 整 額		14,455	0.2%	△ 9,110	△ 0.1%	△ 23,565
少 数 株 主 利 益		30,356	0.4%	69,183	0.9%	38,827
当 期 純 利 益		57,257	0.8%	69,791	0.9%	12,533

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高	1,836,660	17,380	△ 385,287	△ 2,801	1,465,951
連結会計年度中の変動額					
当期純利益			57,257		57,257
自己株式の取得				△ 237	△ 237
連結会計年度中の変動額合計	—	—	57,257	△ 237	57,019
平成19年3月31日 残高	1,836,660	17,380	△ 328,029	△ 3,039	1,522,971

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日 残高	6,237	△ 19,902	△ 13,664	311,472	1,763,759
連結会計年度中の変動額					
当期純利益					57,257
自己株式の取得					△ 237
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 874	86,670	85,795	93,376	179,172
連結会計年度中の変動額合計	△ 874	86,670	85,795	93,376	236,191
平成19年3月31日 残高	5,363	66,768	72,131	404,848	1,999,951

当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高	1,836,660	17,380	△ 328,029	△ 3,039	1,522,971
連結会計年度中の変動額					
当期純利益			69,791		69,791
自己株式の取得				△ 875	△ 875
連結会計年度中の変動額合計	—	—	69,791	△ 875	68,915
平成20年3月31日 残高	1,836,660	17,380	△ 258,238	△ 3,914	1,591,887

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日 残高	5,363	66,768	72,131	404,848	1,999,951
連結会計年度中の変動額					
当期純利益					69,791
自己株式の取得					△ 875
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 13,861	66,482	52,621	90,034	142,656
連結会計年度中の変動額合計	△ 13,861	66,482	52,621	90,034	211,571
平成20年3月31日 残高	△ 8,498	133,251	124,753	494,882	2,211,523

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	139,438	207,592
減価償却費	132,938	159,010
投資有価証券評価損	7,999	—
会員権売却損	—	1,630
貸倒引当金の増加額	174	29,642
賞与引当金の増減額(減少:△)	5,700	△ 2,090
退職給付引当金の減少額	△ 4,268	△ 6,332
受取利息及び配当金	△ 1,627	△ 3,066
支払利息	31,585	38,478
固定資産売却益	△ 1,974	—
固定資産売却損	—	1,088
固定資産除却損	366	—
売上債権の増加額	△ 157,663	△ 16,906
棚卸資産の増加額	△ 149,215	△ 55,802
仕入債務の増減額(減少:△)	375,525	△ 197,701
その他の	83,416	79,259
小計	462,395	234,801
利息及び配当金の受取額	1,627	3,067
利息の支払額	△ 31,935	△ 38,816
法人税等の支払額	△ 60,758	△ 43,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	371,328	155,857
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 50,693	△ 30,341
会員権の売却による収入	—	320
有形固定資産の取得による支出	△ 322,549	△ 157,116
有形固定資産の売却による収入	8,482	383
長期預り保証金の預け入れによる収入	500	5,400
長期預り保証金の返済による支出	△ 19,644	△ 27,301
その他の	△ 15,198	△ 2,723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 399,103	△ 211,379
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加額	18,093	75,000
長期借入れによる収入	294,441	80,000
長期借入金の返済による支出	△ 170,050	△ 213,731
少数株主への配当金の支払額	△ 20,035	△ 5,975
その他の	△ 1,677	△ 875
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,769	△ 65,582
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	10,893	1,915
V 現金及び現金同等物の増加額	103,887	△ 119,188
VI 現金及び現金同等物期首残高	224,136	328,023
VII 現金及び現金同等物期末残高	328,023	208,835

(5) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

以下の記載事項を除き、最近の有価証券報告書(平成19年6月28日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当連結会計年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は1,595,103千円であります。 連結財務諸表規則の改正により、当連結会計年度における連結財務諸表は、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>	<p>—————</p>
<p>—————</p>	<p>(減価償却方法の変更) 法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 これによる損益及びセグメントに与える影響は軽微であります。 (追加情報) なお、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。 当該変更に伴い、前連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が13,128千円それぞれ減少しております。</p>

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記事項その他の連結財務諸表規則において記載が求められる注記事項については、以下の注記事項を除き決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:千円)

	産業資材事業	マット事業	食品事業	飼料事業	水産事業	ホテル・レストラン事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に対する売上高	1,194,059	2,271,729	2,292,018	75,992	182,684	759,311	149,180	6,924,976	—	6,924,976
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,194,059	2,271,729	2,292,018	75,992	182,684	759,311	149,180	6,924,976	—	6,924,976
営業費用	1,181,509	2,099,142	2,290,519	74,807	166,276	748,764	153,890	6,714,911	—	6,714,911
営業利益(△は営業損失)	12,549	172,586	1,499	1,184	16,407	10,547	△4,710	210,065	—	210,065
II 資産、減価償却費及び資本的支出										
資産	276,190	1,405,404	1,704,132	7,334	197,732	1,330,822	13,353	4,934,970	474,835	5,409,805
減価償却費	2	54,791	43,451	—	8,306	24,624	68	131,244	1,694	132,938
資本的支出	—	87,166	41,663	—	669	237,083	—	366,583	—	366,583

当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:千円)

	産業資材事業	マット事業	食品事業	水産事業	ホテル・レストラン事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	1,029,555	2,988,194	2,565,710	185,678	649,953	84,613	7,503,704	—	7,503,704
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,029,555	2,988,194	2,565,710	185,678	649,953	84,613	7,503,704	—	7,503,704
営業費用	1,059,663	2,683,891	2,544,243	176,504	659,232	88,712	7,212,247	—	7,212,247
営業利益(△は営業損失)	△30,107	304,302	21,467	9,173	△9,278	△4,099	291,457	—	291,457
II 資産、減価償却費及び資本的支出									
資産	212,776	1,648,464	1,812,818	182,978	1,316,518	13,292	5,186,849	294,659	5,481,509
減価償却費	3	66,412	56,076	5,447	28,586	60	156,587	2,422	159,010
資本的支出	—	98,741	39,671	1,428	17,842	—	157,683	1,701	159,384

(注) 1. 製品の種類、性質、製造方法等の類似性に照らし、事業区分を行っております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
産業資材事業	黄麻、大型包装資材
マット事業	自動車用品、カーペット、ゴルフマット
食品事業	スパゲッチ、マカロニ、レトルトソース、小麦粉、穀物類
水産事業	養殖鮎
ホテル・レストラン事業	ホテル、レストラン、不動産賃貸業

なお、前連結会計年度における飼料事業の主要製品は牧草、穀物であります。

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、当連結会計年度294,659千円、前連結会計年度474,835千円であり、その主なものは親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
4. 従来、独立した事業区分としていた「飼料事業」は、主力商品である穀物類の飼料向け加工副産物の発生量がここ数年来大幅に減少し、売上高が全セグメント合計の占める割合の1%未満となったため事業の関連性から「食品事業」に含めることといたしました。この結果、従来の方法によった場合と比べ「食品事業」の売上高は48,799千円増加し、営業利益は835千円増加しております。

②所在地別セグメント情報

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:千円)

	日 本	東南アジア	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,265,930	1,659,046	6,924,976	—	6,924,976
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	137,310	217,239	354,550	(354,550)	—
計	5,403,241	1,876,285	7,279,527	(354,550)	6,924,976
営業費用	5,291,229	1,776,037	7,067,267	(352,355)	6,714,911
営業利益	112,011	100,248	212,260	(2,194)	210,065
II 資産	3,727,550	1,229,319	4,956,869	452,936	5,409,805

当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:千円)

	日 本	東南アジア	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,220,802	2,282,902	7,503,704	—	7,503,704
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	255,230	196,987	452,218	(452,218)	—
計	5,476,032	2,479,890	7,955,922	(452,218)	7,503,704
営業費用	5,385,956	2,280,387	7,666,343	(454,095)	7,212,247
営業利益	90,076	199,502	289,579	1,877	291,457
II 資産	3,688,404	1,517,278	5,205,682	275,826	5,481,509

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- ① 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。
- ② 本邦以外の区分に属する主な国又は地域……東南アジア:タイ
2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、当連結会計年度294,659千円、前連結会計年度474,835千円であり、その主なものは親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。

③海外売上高

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:千円)

	東 南 ア ジ ア	そ の 他	合 計
I 海外売上高	662,317	852,493	1,514,811
II 連結売上高	—	—	6,924,976
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	9.6%	12.3%	21.9%

当連結会計年度 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:千円)

	東 南 ア ジ ア	そ の 他	合 計
I 海外売上高	831,373	772,070	1,603,444
II 連結売上高	—	—	7,503,704
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	11.1%	10.3%	21.4%

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- ① 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。
- ② 本邦以外の区分に属する主な国又は地域・東南アジア:タイ、シンガポール等
その他:中国、サウジアラビア、アメリカ等
2. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

1 株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
1株当たり純資産額	43円46銭	1株当たり純資産額	46円78銭
1株当たり当期純利益	1円56銭	1株当たり当期純利益	1円90銭

(注) 1 なお、前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (平成19年3月31日)	当連結会計年度 (平成20年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	1,999,951	2,211,523
普通株式に係る純資産額 (千円)	1,595,103	1,716,640
差額の主な内訳		
少数株主持分 (千円)	404,848	494,882
普通株式の発行済株式数 (千株)	36,733	36,733
普通株式の自己株式数 (千株)	31	39
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (千株)	36,701	36,694

(2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
当期純利益 (千円)	57,257	69,791
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	57,257	69,791
普通株式の期中平均株式数 (千株)	36,703	36,697

重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前 事 業 年 度 (平成19年3月31日)		当 事 業 年 度 (平成20年3月31日)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(資 産 の 部)					
I 流 動 資 産	1,614,422	37.9%	1,433,659	35.2%	△ 180,763
1. 現 金 及 び 預 金	264,365		57,244		△ 207,120
2. 受 取 手 形	89,069		72,581		△ 16,487
3. 売 掛 金	750,710		753,798		3,087
4. 商 品	194,473		214,787		20,314
5. 製 品	140,198		170,864		30,666
6. 原 材 料	5,499		5,220		△ 278
7. 仕 掛 品	70,810		65,111		△ 5,698
8. 貯 蔵 品	36,530		35,372		△ 1,157
9. 繰 延 税 金 資 産	18,102		20,857		2,754
10. 未 収 入 金	18,413		16,572		△ 1,840
11. そ の 他	26,750		21,647		△ 5,102
貸 倒 引 当 金	△ 500		△ 400		100
II 固 定 資 産	2,647,235	62.1%	2,642,190	64.8%	△ 5,045
1. 有 形 固 定 資 産	2,435,105	57.1%	2,403,974	59.0%	△ 31,131
(1) 建 物	866,240		824,583		△ 41,657
(2) 構 築 物	111,907		104,887		△ 7,019
(3) 機 械 及 び 装 置	90,736		104,661		13,925
(4) 車 両 運 搬 具	962		760		△ 201
(5) 工 具 器 具 備 品	14,429		14,086		△ 342
(6) 土 地	1,350,829		1,352,999		2,169
(7) 建 設 仮 勘 定	-		1,995		1,995
2. 無 形 固 定 資 産	9,357	0.2%	6,517	0.2%	△ 2,840
(1) そ の 他	9,357		6,517		△ 2,840
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	202,772	4.8%	231,697	5.6%	28,925
(1) 投 資 有 価 証 券	83,644		90,728		7,084
(2) 関 係 会 社 株 式	66,278		66,278		-
(3) 出 資 金	300		300		-
(4) 差 入 保 証 金	23,673		24,137		463
(5) 破 産 債 権 ・ 更 生 債 権 等	11,378		57,567		46,189
(6) 会 員 権	31,200		27,300		△ 3,900
(7) 長 期 未 収 入 金	64,431		64,389		△ 42
(8) 長 期 前 払 費 用	16,450		3,519		△ 12,931
(9) 繰 延 税 金 資 産	-		12,924		12,924
貸 倒 引 当 金	△ 94,584		△ 115,447		△ 20,862
資 産 合 計	4,261,658	100.0%	4,075,849	100.0%	△ 185,808

(単位:千円)

科 目	前 事 業 年 度 (平成19年3月31日)		当 事 業 年 度 (平成20年3月31日)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債	1,556,237	36.5%	1,525,014	37.4%	△ 31,222
1. 支 払 手 形	755,695		632,941		△ 122,753
2. 買 掛 金	270,716		226,229		△ 44,487
3. 短 期 借 入 金	45,000		120,000		75,000
4. 1年以内返済予定長期借入金	188,882		205,857		16,975
5. 未 払 金	176,448		162,869		△ 13,578
6. 未 払 費 用	31,963		35,419		3,456
7. 未 払 法 人 税 等	7,303		10,539		3,236
8. 未 払 消 費 税 等	5,172		7,609		2,436
9. 賞 与 引 当 金	30,760		31,370		610
10. そ の 他	44,296		92,177		47,881
II 固 定 負 債	1,567,870	36.8%	1,412,917	34.7%	△ 154,952
1. 社 債	150,000		150,000		-
2. 長 期 借 入 金	1,178,326		1,039,203		△ 139,123
3. 繰 延 税 金 負 債	8,384		-		△ 8,384
4. 退 職 給 付 引 当 金	169,927		163,594		△ 6,332
5. 長 期 預 り 保 証 金	61,231		60,120		△ 1,111
負債合計	3,124,107	73.3%	2,937,932	72.1%	△ 186,174
(純 資 産 の 部)					
I 株 主 資 本	1,132,187	26.6%	1,146,415	28.1%	14,227
1. 資 本 金	1,836,660		1,836,660		-
2. 資 本 剰 余 金	17,380		17,380		-
(1) 資 本 準 備 金	17,380		17,380		-
3. 利 益 剰 余 金	△ 718,813		△ 703,710		15,102
(1) 利 益 準 備 金	84,200		84,200		-
(2) そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 803,013		△ 787,910		15,102
固定資産圧縮積立金	131,034		131,034		-
繰越利益剰余金	△ 934,047		△ 918,944		15,102
4. 自 己 株 式	△ 3,039		△ 3,914		△ 875
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	5,363	0.1%	△ 8,498	△ 0.2%	△ 13,861
1. その他有価証券評価差額金	5,363		△ 8,498		△ 13,861
純資産合計	1,137,551	26.7%	1,137,917	27.9%	366
負債・純資産合計	4,261,658	100.0%	4,075,849	100.0%	△ 185,808

(2) 損益計算書

(単位:千円)

科 目	前事業年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日		当事業年度 自平成19年4月1日 至平成20年3月31日		増 減
	金 額	百分比	金 額	百分比	
I 売 上 高	5,385,241	100.0%	5,452,032	100.0%	66,791
II 売 上 原 価	3,909,764	72.6%	3,977,014	72.9%	67,250
売 上 総 利 益	1,475,476	27.4%	1,475,018	27.1%	△ 458
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,364,634	25.3%	1,388,850	25.5%	24,216
営 業 利 益	110,842	2.1%	86,167	1.6%	△ 24,675
IV 営 業 外 収 益	3,455	0.1%	42,344	0.8%	38,889
1. 受 取 利 息 及 び 配 当 金	249		38,955		38,706
2. 雑 収 入	3,206		3,389		183
V 営 業 外 費 用	58,033	1.1%	100,089	1.9%	42,055
1. 支 払 利 息	30,295		36,523		6,227
2. 融 資 関 連 費 用	11,393		11,424		31
3. 雑 損 失	16,343		52,140		35,797
経 常 利 益	56,264	1.1%	28,423	0.5%	△ 27,841
VI 特 別 利 益	1,830	0.0%	45	0.0%	△ 1,784
1. 貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1,830		45		△ 1,784
VII 特 別 損 失	10,675	0.2%	2,718	0.0%	△ 7,957
1. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2,308		-		△ 2,308
2. 投 資 有 価 証 券 評 価 損	7,999		-		△ 7,999
3. 固 定 資 産 除 却 損	366		-		△ 366
4. 固 定 資 産 売 却 損	-		1,088		1,088
5. 会 員 権 売 却 損	-		1,630		1,630
税 引 前 当 期 純 利 益	47,419	0.9%	25,750	0.5%	△ 21,668
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	18,633	0.4%	25,315	0.5%	6,681
法 人 税 等 調 整 額	5,025	0.1%	△ 14,667	△ 0.3%	△ 19,692
当 期 純 利 益	23,760	0.4%	15,102	0.3%	△ 8,657

(3)株主資本等変動計算書

前事業年度 (自平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	固定資産圧縮積立金	その他利益剰余金
平成18年3月31日残高	1,836,660	17,380	17,380	84,200	131,034	△ 957,808
事業年度中の変動額						
当期純利益						23,760
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	23,760
平成19年3月31日残高	1,836,660	17,380	17,380	84,200	131,034	△ 934,047

	株 主 資 本			評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
平成18年3月31日残高	△ 742,573	△ 2,801	1,108,665	6,237	6,237	1,114,903
事業年度中の変動額						
当期純利益	23,760		23,760			23,760
自己株式の取得		△ 237	△ 237			△ 237
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)				△ 874	△ 874	△ 874
事業年度中の変動額合計	23,760	△ 237	23,522	△ 874	△ 874	22,648
平成19年3月31日残高	△ 718,813	△ 3,039	1,132,187	5,363	5,363	1,137,551

当事業年度 (自平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	固定資産圧縮積立金	その他利益剰余金
平成19年3月31日残高	1,836,660	17,380	17,380	84,200	131,034	△ 934,047
事業年度中の変動額						
当期純利益						15,102
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	15,102
平成20年3月31日残高	1,836,660	17,380	17,380	84,200	131,034	△ 918,944

	株 主 資 本			評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
平成19年3月31日残高	△ 718,813	△ 3,039	1,132,187	5,363	5,363	1,137,551
事業年度中の変動額						
当期純利益	15,102		15,102			15,102
自己株式の取得		△ 875	△ 875			△ 875
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)				△ 13,861	△ 13,861	△ 13,861
事業年度中の変動額合計	15,102	△ 875	14,227	△ 13,861	△ 13,861	366
平成20年3月31日残高	△ 703,710	△ 3,914	1,146,415	△ 8,498	△ 8,498	1,137,917